

慶應義塾大学

大学院健康マネジメント研究科

看護学専攻

公衆衛生・スポーツ健康科学専攻

Keio University

Graduate School of Health Management

Major in Nursing

Major in Public Health, Sport and Health Sciences

2026

～研究科委員長からのメッセージ～

「健康（ヘルス）」を標榜する研究科であなたは何を学ぶか？

戦後間もなくの1949年(昭和24年)、日本人の平均寿命は男性47歳、女性50歳でした。その後、公衆衛生や医療を取り巻く多くの分野の技術進歩や経験の蓄積により、わが国は世界をリードする長寿国となりました。しかし、たどり着いた今日を見渡してみると、残念ながらそこは桃源郷にあらず、老老介護や独居老人、認知症、フレイル、少子高齢化と人口減少など、様々な社会問題が表在化しています。介護、福祉、予防、健康寿命と平均寿命のギャップ等々、これらの課題を解決するための看護・ケア、医療・健康施策、公衆衛生学、スポーツ科学等々を、大学院という一つ屋根の下で有機的に学ぶという理念のもとに健康マネジメント研究科は運営されています。健康（ヘルス）に対する世の中の関心に呼応し、医療系学部出身者はもとより、出身学部の枠を超えて学びの場を提供している点は本研究科の大きな特徴と言えます。

本研究科は湘南藤沢キャンパスに設置された大学院ですが、大学病院に隣接する信濃町キャンパスも拠点としており、両キャンパスの特徴を生かして、多様な人材を育成するための環境を整えています。さらに、総合大学である慶應義塾の強みを生かし、様々な専門分野の指導教員が皆さんの学びや研究をサポートする体制も敷いています。特にデータサイエンスの重要性には早くから注目し、多様な分析手法科目が用意されているので、領域を問わず、データに基づく科学的な意思決定のプロセスを修得することができます。また、より高い専門性を追求する学生の要望に応えるために、専門看護師プログラムや他研究科と連携したプログラムも用意されています。

予定調和が崩壊した不確実性の時代において、“多分大丈夫”といった楽観や、勘や経験、ましてや運に頼る判断はもはや通用しません。サステイナブルな社会を実現するためには、その時代ごとに変化する問題を解決するに必要な多角的な知識と実践力が要求されます。カリキュラム・ポリシーに掲げた「学際的な教育」、「実務と研究の融合」、「実証的研究方法」は、多くの課題を抱えた困難な時代を乗り切るための強力な理論武装につながるはずです。慶應義塾の学部・研究科において、唯一「健康（ヘルス）」を標榜することの意義と責任を常に意識して、教員は皆さんを受け入れるための様々な準備をしています。大学院はカルチャースクールではありません。受動的学びに終始するのではなく、各人が抱く疑問や課題を研究や社会実装に昇華させることが要求されます。志のある学生の入学を期待しています。



健康マネジメント研究科委員長

石田 浩之

研究科概要

研究科名	健康マネジメント研究科	
専攻名	看護学専攻、公衆衛生・スポーツ健康科学専攻	
授与する学位	看護学専攻	修士(看護学)、博士(看護学)
	公衆衛生・スポーツ健康科学専攻	修士(公衆衛生学)、博士(公衆衛生学) 修士(医療マネジメント学)、博士(医療マネジメント学) 修士(スポーツマネジメント学)、博士(スポーツマネジメント学)
修業年限	修士課程2年、後期博士課程3年	
キャンパス	湘南藤沢キャンパス、信濃町キャンパス	

入学試験

出願資格等、試験の詳細は必ず当該年度の募集要項をご確認ください。 募集要項は以下のURLからダウンロードできます。

■修士課程

<https://gshm.sfc.keio.ac.jp/admission/master.html>



日 程	Ⅰ期	出願期間	2025年6月5日(木)～6月11日(水)
		試験日	2025年7月5日(土)
		合格発表日	2025年7月10日(木)
	Ⅱ期	出願期間	2025年10月9日(木)～10月15日(水)
		試験日	2025年11月8日(土)
		合格発表日	2025年11月20日(木)
	Ⅲ期	出願期間	2025年12月12日(金)～12月16日(火)
		試験日	2026年1月17日(土)
		合格発表日	2026年1月22日(木)
募集人員	看護学専攻10人、公衆衛生・スポーツ健康科学専攻30人 (注1)各期に募集人員枠は設けていません。 (注2)公衆衛生・スポーツ健康科学専攻では学位ごとの募集人員枠は設けていません。		
試験科目	小論文試験、面接試験		
試験会場	信濃町キャンパス 孝養舎		
そ の 他	看護学 ・出願時に希望する分野(p.3参照)を1つ選んでください。 ・出願前に希望する分野の教員と面接することを推奨します。 ・看護学基礎教育課程以外の課程を卒業した者もしくは卒業見込みの者は、必ず事前にご相談ください。		公衆衛生学 ・出願時に希望するユニットを1つ選んでください。 ヘルスケアデータサイエンスユニット コミュニティ&ポピュレーションヘルスユニット ヘルス&ソーシャルケアユニット

■後期博士課程

<https://gshm.sfc.keio.ac.jp/admission/doctor.html>



日 程	前期	出願期間	2025年10月9日(木)～10月15日(水)
		試験日	2025年11月8日(土)
		合格発表日	2025年11月20日(木)
	後期	出願期間	2025年12月12日(金)～12月16日(火)
		試験日	2026年1月17日(土)
		合格発表日	2026年1月22日(木)
募集人員	看護学専攻5人、公衆衛生・スポーツ健康科学専攻5人 (注1)各期に募集人員枠は設けていません。 (注2)公衆衛生・スポーツ健康科学専攻では学位ごとの募集人員枠は設けていません。		
試験科目	面接試験		
試験会場	信濃町キャンパス 孝養舎		
そ の 他	・出願時に英語能力試験結果(TOEFL iBT、IELTS Academic、TOEIC Listening & Reading Testのいずれか一つ)を提出してください。 ・出願前に希望する指導教員に連絡し、研究計画等について説明・相談を行ってください。出願書類には説明・相談を行った日の記載欄があります。		

問い合わせ先 nmc-hm@adst.keio.ac.jp

看護学専攻

専攻長からのメッセージ

加速する少子化・超高齢化への対応は医療、社会における喫緊の課題です。本研究科看護学専攻には、多様な14の専門分野を備え、このうち4分野(老年看護、がん看護、精神看護、遺伝看護)には専門看護師プログラムも併設しています。人々のライフステージにおける妊娠・出産、成長・発達、病や障害、加齢に伴う様々な健康課題を捉え、安全・安心してその人らしく生きることを支えるために、各専門分野において看護を探求し、創出できる研究者や高度実践を担う専門看護師を育成しています。また、総合大学の特徴を生かして、他分野の専門家と有機的に連携、協働し、学際的かつ国際的な視点で人々の健康と看護の課題を捉え、自ら行動できる人材を育てています。

修士課程においては、共通科目と専門科目を体系的に配置したカリキュラムを備えています。これにより普遍的な知識基盤と深い洞察力、倫理性と豊かな感性を養い、専門性を高めることを目指します。さらに公衆衛生・スポーツ健康科学専攻との合同授業や総合大学の特性を生かした他研究科との連携、協働により、多様なチャレンジの機会が得られ、可能性を上げることができます。2023年度より本研究科では学部-研究科5年一貫教育プログラムといった画期的な取り組みを開始しました。多様な学生と教員が自由闊達に学び、高め合うことを可能にします。さらに、修士課程では、海外研修(メイヨクリニック)を設けています。米国の高度実践看護師や教育者、研究者と交流し、高度実践看護や研究の能力を高める機会になると期待しています。

後期博士課程においては、各専門分野の指導教員により、看護の開拓者、先導者たる研究者としての幅広い学識や普遍的な知識を探究する姿勢と能力を高め、先駆的で国際的な研究を遂行する力を養うよう継続的に指導しています。特に、海外より副指導教授を招聘し、研究法に関するカリキュラムおよび海外留学プログラムといったグローバルな学修環境を整えています。

修士課程、後期博士課程のいずれにおいても、個々の研究課題に関して、粘り強く実証的に真理を解明し、問題を解決していく「実学の精神」を基盤に研究者、教育者あるいは卓越した高度実践者として、看護・医療の発展に寄与していくことを目指しています。皆様と共に次世代を見据えた看護・医療を探求できることを楽しみにしています。



看護学専攻長
矢ヶ崎 香

研究科委員

教員の詳しいプロフィールは以下のURLからご確認ください。

https://www.sfc.keio.ac.jp/faculty_profile/list/gshn/



氏名	職位	分野	専門
新井 康通	教 授	老年看護	老年医学、疫学、百寿者研究
大坂和可子	准教授	成人看護	がん看護学、成人看護学、緩和ケア、看護情報学
小池 智子	准教授	看護管理・政策	看護管理・看護政策
杉山 大典	教 授	公衆衛生看護	疫学、臨床検査医学、生物統計学
鈴木 美穂	教 授	基礎看護	基礎看護学、がん看護
添田英津子	准教授	小児看護	小児看護学、看護教育学、移植看護学
田口 敦子	教 授	公衆衛生看護	公衆衛生看護学・地域看護学
辻 恵子	准教授	母性看護	母性看護・助産学、遺伝看護学
富崎 悦子	専任講師	小児看護	小児看護学、小児保健
永田 智子	教 授	在宅看護	在宅看護学
野末 聖香	教 授	精神看護	精神看護学、リエゾン精神看護学
深堀 浩樹	教 授	老年看護	老年看護学、家族看護学、看護管理学
福井 里佳	准教授	基礎看護、看護学教育	基礎看護学、看護教育学
福田 紀子	教 授	精神看護	精神看護学、リエゾン精神看護学
藤井千枝子	教 授	先端看護	先端看護学、看護技術、看護情報学、環境生態学
藤屋 リカ	准教授	国際保健看護	国際保健看護学
細坂 泰子	教 授	母性看護	母性看護、助産学
堀口 崇	教 授	成人看護	脳神経外科学、脳疾患の予防と疫学、医療安全
増田 真也	教 授	精神看護	心理学、心理測定法
宮川 祥子	准教授	先端看護	健康情報学、災害情報学
村上 好恵	教 授	遺伝看護	遺伝看護
矢ヶ崎 香	教 授	成人看護、がん看護	がん看護学、成人看護学、緩和ケア

専門分野の構成

領域	分野
ライフステージケア領域	母性看護、小児看護、老年看護
クリニカルケア領域	基礎看護、成人看護、精神看護、がん看護、遺伝看護、先端看護
コミュニティケア領域	在宅看護、公衆衛生看護、国際保健看護
システムケア領域	看護管理・政策、看護学教育

授業科目

授業科目一覧は以下のURLもしくは右のQRコードからご確認ください。

<https://gshn.sfc.keio.ac.jp/education/curriculum.html>



専門看護師(Certified Nurse Specialist：CNS)プログラム

[概要]

日本看護系大学協議会による専門看護師教育課程基準を満たす教育課程として組み立てられたプログラムです。修士論文に代わり課題研究論文(CNS実習)を作成します。学生は、実習施設と担当教員の緊密な連携のもと実習指導を受けたうえで、実践的研究課題を取り上げ、講義・演習科目で培われた理論知のうえに立ち、CNS実習における実践知をふまえた総体的表現としての研究に取り組みます。

[対象分野]

老年看護分野、がん看護分野、精神看護分野、遺伝看護分野

[修了要件]

2年以上在籍し(休学期間を除く)、所定の授業科目を46単位以上修得し、課題研究論文の審査および最終試験に合格すること。〈導入科目2単位、分析手法科目2単位、専門科目38単位、特別研究科目4単位〉

海外研修

CNSプログラムの学生を対象に、専門看護実習の一部として、マグネットホスピタルとして名高いメイヨクリニック(米国ミネソタ州ロチェスター)において行われる研修です。特にCNSプログラムの学生に向けて、米国における高度実践看護師(Advanced Practice Nurse：APN)であるClinical Nurse Specialist(CNS)およびNurse Practitioner(NP)の役割・機能の実際について学ぶことを目的にメイヨクリニックで研修する機会が設けられています。CNSプログラムの学生以外の看護学専攻の学生も希望する場合はこの研修に参加できます。

修了生の進路

病院をはじめとした施設、地域における高度看護実践者および管理職、大学等教育・研究機関における教育・研究職が主たる進路となります。

Column

がん看護に寄与する研究・教育能力の向上を目指す

後期博士課程3年(がん看護分野) 杉本 美希

健康マネジメント研究科のCNSプログラムで学んだ修士課程は、臨床で看護師として働いていた私の視野を広げ、看護の力を改めて認識する機会となりました。CNS実習では豊富な経験をもつがん看護専門看護師から直接指導いただき、複雑な問題を持つがん患者さんを理解して看護を実践する能力を学び、科学的根拠に基づく実践に必要な研究能力は課題研究論文の作成を通して習得しました。

修士課程修了後、教育や研究に携わる中で、がん患者さんの生活の質の向上に貢献できるよう更に研究を深めていきたいと考え、後期博士課程に入学しました。看護学特論Ⅰで米国のArdith Z. Doorenbos先生から研究への取り組み方や研究を継続するための姿勢を学び、自身の研究に関して英語で説明、議論しながら研究計画を前進できたことは貴重な経験でした。

研究を継続することは簡単ではありませんが、がん看護に寄与できる研究・教育を行えるよう日々の努力を積み重ねていきたいと思っています。



生涯にわたり遺伝性疾患と向き合う患者や家族を支える遺伝看護を探求する

2024年3月修了(遺伝看護分野) 蜂屋 久美子

「遺伝性疾患だとわかった時の衝撃はあったけど、その後の生活や治療の方がもっと大変で孤独だった」と話してくれた方がいます。認定遺伝カウンセラー®資格をもつ看護師として、遺伝カウンセリングの現場にいましたが、患者の求める支援は、日常の診療や生活の中にあると気づかされた言葉でした。日常診療の中で、身近にいる看護師がもっと関心をもって寄り添ってくれたら、孤独感に苛まれず、生涯にわたる遺伝性疾患に向き合えるのではないだろうか。患者や家族を支えるために、遺伝診療をよりよくしていくための研究能力を身につけたい、それが進学のかきかけでした。大学院に進学して得られたことは、専門分野に特化せず、幅広い視野から俯瞰してみることでした。俯瞰してみることで、専門分野における現状と課題を理解できるようになりました。今後は研究を通した課題解決から、遺伝性疾患の患者や家族によりよい遺伝看護を届けられるように探求したいと思います。



専攻長からのメッセージ

Covid-19の感染拡大は、世界の人々に対して、感染症対策の重要性に係る意識を目覚めさせ、パブリックヘルスに係る専門活動の意義を再認識させました。わが国では、ワクチン接種の優先順位、限りある医療資源の配分、医療提供体制や施設管理など、数多くの課題が突き付けられました。その中には、従来の知の枠組みでは解決が難しい課題も含まれています。

近年では、世界中でEthical Legal and Social Issues(ELSI：倫理的法的社会的課題)という言葉が頻繁に用いられ、自然科学の見地とともに人文・社会科学の見地からもパブリックヘルスに係る課題を検討することの重要性が増しています。

パブリックヘルスに係る活動の目的の一つは、人々のウェルビーイングの追求です。人々の心身の健康増進や豊かな地域社会の構築に寄与するスポーツは、その主翼の一つを担っています。

本専攻は、上記のようなパブリックヘルスに係る活動の特性を踏まえた教授陣を擁し、近年、分野を問わず注目を集めるデータサイエンスに係る教育も重視するなど、充実した科目を設置し、学生教育を進めています。そして、本専攻がいわゆる独立大学院の性格を持ち特定の学部を設置していないことも相まって、本専攻には様々な学部の出身者が学生として在籍しています。すなわち、教員・学生間での議論、学生間での議論の双方において、総合的学際的に活発な議論が可能となる環境が整っています。

大学院は、ノウハウのみを学ぶ場ではなく、課題解決に資する哲学を学ぶ場でもあります。先人による知的成果を丁寧に紐解き、課題解決に向けた努力を惜しまない、そうした旺盛で意欲的な学生をお待ちしています。

公衆衛生・スポーツ健康科学専攻長

前田 正一

■公衆衛生学

すべての人々の健康とウェルビーイングの維持・向上を目指す実践の学問である公衆衛生学では、保健・医療・ケアにわたる幅広い領域で地域から地球規模にまで広がる健康課題の解決を図ることのできる人材が強く求められていること踏まえ、グローバルな健康課題解決の担い手として世界の健康長寿社会実現の先導者たらんとする人材の養成を目標としています。

■研究科委員

教員の詳しいプロフィールは以下のURLからご確認ください。

https://drive.google.com/drive/folders/1iufcA-E802bboEXmtzXaqD8Tm4i_f0T5?usp=drive_link

氏名	職位	担当学位※	専門
秋山 美紀	教 授	公	ヘルスコミュニケーション、コミュニティヘルス
新井 康通	教 授	公 医	老年医学、疫学、百寿者研究
石田 浩之	教 授	ス	スポーツ医学、運動生理学、老年学
稲見 崇孝	准教授	ス	スポーツ科学、運動生理学、応用健康科学、バイオメカニクス
大澤 祐介	准教授	公 ス	スポーツ科学、老年疫学、運動疫学
岡村 智教	教 授	公	循環器疾患予防、健康教育、地域保健
小熊 祐子	教 授	公 ス	スポーツ医学、運動疫学、健康行動科学
河井 啓希	教 授	医	医療経済
樺文 善一	教 授	医	公共政策、社会保障
岸本泰士郎	教 授	公	行動科学、メンタルヘルス、予防医学
後藤 勲	教 授	公	医療経済学、医療技術評価
佐藤 和毅	教 授	公 ス	スポーツ医学・整形外科学(とくに手・肘の外科)および臨床疫学
佐藤 泰憲	教 授	公	生物統計学、バイオインフォマティクス、臨床試験学
佐野 毅彦	准教授	ス	スポーツビジネス
島津 明人	教 授	公	心理学、行動科学、健康科学、産業保健、精神保健学
杉山 大典	教 授	公	疫学、臨床検査医学、生物統計学
武林 亨	教 授	公	疫学・予防医学、産業保健・環境保健
原藤 健吾	准教授	ス	スポーツ医学、膝関節外科、バイオメカニクス
藤屋 リカ	准教授	公	国際保健看護学
堀口 崇	教 授	公 医	脳卒中の予防・治療・疫学・リハビリテーション、神経外傷、医療安全
堀田 聰子	教 授	公 医	ケア人材政策、人的資源管理、地域包括ケア
前田 正一	教 授	公 医	医事法、医療倫理、医療安全管理
宮田 裕章	教 授	公 医	ヘルスデータサイエンス、医療の質、医療政策
山内 慶太	教 授	公 医	医療マネジメント、精神保健
山本 渉	教 授	公 医	統計科学、品質管理、信頼性工学

※公：公衆衛生学、医：医療マネジメント学、ス：スポーツマネジメント学



■授業科目

授業科目一覧は以下のURLもしくは右のQRコードからご確認ください。
https://gshms.sfc.keio.ac.jp/education/curriculum.html

■モデルカリキュラム

履修科目選択の参考資料です。詳しくは以下のURLもしくは右のQRコードからご確認ください。
https://drive.google.com/drive/folders/1zgwOQjb0f6IR7bpDwGjy-z6J6CULUQPs?usp=drive_link

早期修了制度

修士(公衆衛生学、医療マネジメント学)に限り、保健・医療・福祉の分野で一定の専門性と実務経験を有する者を対象に、早期修了制度を用いて在学1年での学位取得が可能です。

MBA-MPHプログラム

本研究科と本塾経営管理研究科によるプログラムで、公衆衛生とビジネスの双方に通じた人材の育成を目的としています。十分な実務経験のある者を対象とし、経営管理研究科在籍時に本研究科の科目を上限10単位まで履修できる制度等の活用により、計3年間で修士(公衆衛生学)と修士(経営学)が授与されます。いずれの研究科からも開始できます。

■修了生の進路

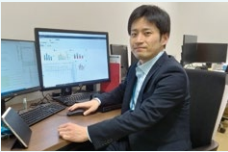
病院、介護施設、製薬会社、医療機器製造・流通会社、医療経営コンサルティング会社といった保健・医療・福祉関連団体や、大学、研究機関、シンクタンクといった研究教育機関、国、地方公共団体あるいは国際機関といった公的組織、スポーツ用品製造・流通会社、スポーツ団体(統括団体、クラブ等)、フィットネスサービス会社等のスポーツ関連団体に加え、広告会社、金融機関、保険会社、商社、経営コンサルティング会社、人材サービス会社、ITサービス会社等、卒業後の進路は多岐にわたります。

Column

問題解決のためにデータサイエンスを活かす

2017年3月修了(医療マネジメント学) 山田 知明

データサイエンスに注力する大学院であることに魅力を感じて、健康マネジメント研究科に入学しました。本研究科では、統計学、医学、法学、経済学、工学などの専門家ならびに実務家による多様な授業科目が編成されていて、インターンシップなど現場で学ぶ機会も用意されています。これらの学びを通して、当事者意識をもって物事を多角的に捉える思考が身に付きました。私は現在、大学で医療情報を活用した研究や、様々な研究に応用できる医療データ基盤の開発をしており、課題解決のためにデータを利用するという大学院で得た学びが活かされています。



健マネでの学びを活かし、行政分野から公衆衛生の課題に挑む

2025年3月修了(公衆衛生学) 田島 実のり、森野 純夏、吉野 友実子

健康マネジメント研究科での2年間は、専門的な学びやかけがえのない仲間に恵まれた貴重な時間でした。講義や研究活動のグループワーク、フィールドワークを通じて、現場を見ながら多様な視点で公衆衛生の課題を考える力を養うことができました。また、ともに学び、切磋琢磨した仲間の存在も大きな財産です。お互いに刺激し合って研究に取り組んできた同期3人で厚生労働省に入省することが決まり、心強さを感じるとともに、大きな期待を抱いています。今後も、大学院で培った視点や経験を活かし、行政の立場から公衆衛生の課題解決に挑戦していきたいです。



コーチング：対話を通じて個人の能力を引き出す人材育成の技法

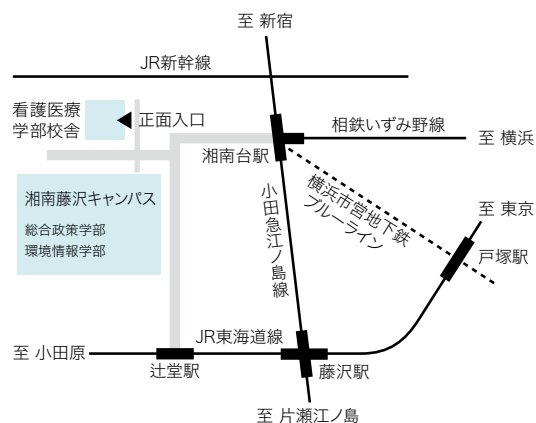
2007年3月修了(スポーツマネジメント専修) 増田 元長

健康マネジメント研究科には1期生として入学しました。現在、企業研修を本業としながら、本研究科の講師(非常勤)として「コーチング」の授業を担当しています。コーチの語源は「馬車」(人を乗せて目的地へ運ぶもの)であり、転じてスポーツの技術などを助言・訓練する人を指すようになったといいます。コーチングは、対話を通じて個人の能力を引き出す人材育成の技法を意味します。企業研修の専門家として、ビジネスコーチングからのアプローチで、ロールプレイングや演習を織り交ぜた体感型の授業を行っています。

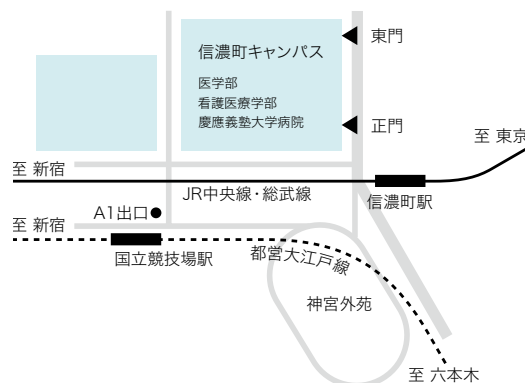


Campus

■ 湘南藤沢キャンパス (SFC)



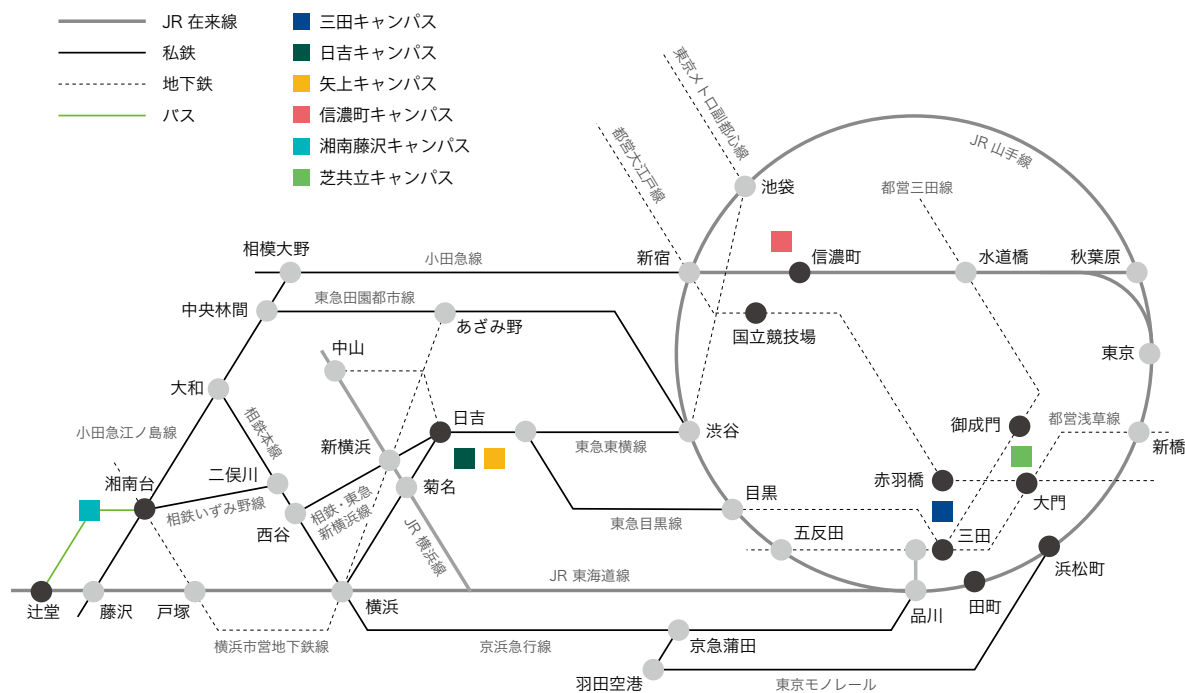
■ 信濃町キャンパス



- 湘南台駅 (小田急江ノ島線/相鉄いずみ野線/横浜市営地下鉄ブルーライン) 西口よりバス [慶応大学] 行き約 15 分
横浜～湘南台＝約 30～40 分
- 辻堂駅 (JR 東海道線) 北口よりバス [慶応大学] 行き約 25 分
横浜～辻堂＝約 25 分

- 信濃町駅 (JR 総武線) 徒歩 1 分
新宿～信濃町＝約 6 分
東京～四ツ谷～信濃町＝約 15 分
- 国立競技場駅 (都営地下鉄大江戸線) 徒歩 5 分
新宿～国立競技場＝約 4 分

Access



各キャンパスへの交通アクセスならびにキャンパスマップは以下の URL もしくは右の QR コードからご確認ください。

<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/>



慶應義塾大学
大学院健康マネジメント研究科ウェブサイト
<https://gshm.sfc.keio.ac.jp>

Keio University

